#### 2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教 員による授業科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
210012015	体育実技 Sports exercise	髙田由基		共通	1	選択	1後期

#### 科目の概要

DP1、3に示されている、建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を修得して、職場と地域の人々と協働して解決していくことができ、自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて豊かなスポーツライフをデザインできる学生の育成を目指す。 そのため、本科目では、様々なスポーツ種目や技術を体験・修得することによりよりスポーツの楽しさやコミュニケーションの重要性を体感し、生涯にわたり運動に親しむ姿勢を育み、仲間との活動を通して社会で必要なコミュニケーション能力を養うとともに、各運動の技術の向上を体感し、運動有能感を得ることを目的とする。

学修内容	到達目標
------	------

- ① 各自の体力の現状を把握し、生活における運動の重要性を学ぶ。② 各スポーツのルールや技術を理解し、安全に活動する。② 各スポーツがある。 ② 各スポーツを安全に各自で行うことができる。 ② 各スポーツを安全に各自で行うことができる。
- ための方法を学ぶ
- ③ 各スポーツ活動を通して、他者と協力しながら活動するためのコミュニケーション能力を習得する

- ③ スポーツを行いながら、他者と協力し、能動的に活動 することができる

学生に登め	発揮させる社会人基 能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
	主体性	毎回の運動に関するルールや技術について、事前に資料をもとに調べてくる。 睡眠、食事等生活リズムを整え、自ら積極的に授業に参加する。
前に踏み出す力	働きかけ力	
	実行力	毎回の運動に関するルールや技術について、事前に資料以外をもとに調べてくる。 未経験や不得意なことに対し、積極的に取り組み、試行錯誤しながら取り組む。
	課題発見力	様々なスポーツに取り組み、各スポーツのルールや技術についてポイントについて理解 し、自分や仲間の課題に積極的に気づく。
考え抜く力	計画力	
	創造力	様々なスポーツについて、ルールや道具を理解した上で、仲間と活動の仕方について考 え、意欲的に取り組む。
	発信力	獲得した知識・技能を踏まえて、自分の伝えたいことを整理し、相手 (チームの仲間) に 理解してもらえるように伝えることができる。
チーム で働く 力	傾聴力	相手やチームの仲間の主張に対して、丁寧に耳を傾け、内容を理解することができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	活動の時間や課題提出の日時などを守り、授業が円滑に進行するよう行動できる。
	ストレスコントロールナ	
	1	

### テキスト及び参考文献

適時、授業中に資料を配布する。

# 他科目との関連、資格との関連

関連科目:運動の科学 関連資格:栄養教諭

学修上の助言	受講生とのルール
授業は実技を中心に行うため、運動着や靴など忘れ物のないようにし、コンディションを整えて参加する。	テストは実施せず、授業で学んだことを踏まえてのレポートで評価する。欠席の場合は授業態度の評価が下がるので、休まず出席すること。
授業開始時にチーム分けを行ったりするため、遅刻しないこと。	授業の進行を乱す行動などがあった場合は、他学生の迷惑となることから受講を認めないことがある。
各スポーツのルールを理解すること。	講義や課題において、google forms、google classroom等を活用することもある.

## 【評価方法】

評価対象	評価方法 <b>』</b> 『価 <b>評価方法</b> #象		評価の 割合	到達目標		Ę	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
N			百0日	1				
	学期末試験	筆記(レポート含む)・実 技・口頭試験	0	2				
				3				
				1				
				2				
		小テスト	0	3				
محر								
学修成果								
成果	平常評価	レポート	90	1	1			① 新体力テストの結果から自身の実態を把握し、今後の生活にどのように生かしていくかレポートで評価する。
				2	1			② 取組んだ種目(テニス、ウォーキングとジョギング、バスケットボール)に関する自身の学びと今後のスポーツライフについてのレポートで評価する。
				3	1			レポートで評価する。 ③ 欠席すると評価が低くなってしまう。
		成果発表(プ レゼンテー ション・作品 制作等)	0					
	価			① ②				
				3				
								-
								-
		社会人基礎力(学修態度)	10	1	1			「社会人基礎力」欄に記載の通り。
学修行動				2	1			
				3	1			
								1
総合評価割合		100		•	•	•		

### 【到達日煙の其准】

【到達目標の基準】				
到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準			
・各自の体力の現状が把握でき、自分に必要な運動を考え、実行することが出来る。 ・各スポーツのルールを理解し、他者と協力しながらゲームを行うことが出来る。 ・他者の運動を観察し、良い点、改善点がわかり、他者に伝え、一緒に考えることが出来る。	・各自の体力の現状が把握でき、自分に必要な運動を説明出来る。 ・各スポーツのルールが理解し、説明することが出来る。 ・他者の運動を観察し、良い点、改善点をわかることが出来る。			

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション	実技 (体育館)	欠席せずに参加し、授業の実施方法・評価方法を理解する。	体調を整え、受講ルールを確認し、用具や身なりを整える。	30	主実課見創発信期 力力力力性
2	「新体力テスト」を体験しながら方法について学ぶ。	実技(体育館)	新体力テストの測定方 法を理解している。	新体力テストの測定方 法を調べ、まとめる。	30	主実課見創発傾規体行題力造信聴律 力力力力性
3	「新体力テスト」を測 定する	実技 (体育館)	新体力テストの測定方 法を調べ、まとめる。	(予習)新体力テスト の測定方 法を調べる。 (復習)新体力テスト の測定方 法をまとめる。	30	主実課見創発傾規体行題力造信聴律性力発 力力力力性
4	「体力」と「健康」に ついて 学ぶ	実技 (体育館)	体力や健康について理解している。	新体力テストの体力要素や健康について調べ、学んだことをまとめる。	30	主実課見創発傾規性力発 力力力性
5	テニス1	テニスコート	テニスの知識を得て、 実践できるようにな る。	テニスの基礎について自ら調べる。	60	主実課見創発傾規 力力力力性
6	テニス2 基本練習・簡易ゲーム	テニスコート	欠席せずに参加する。 基礎練習を通してする。 動が構造を理解するを理解するを 技術の写真のでは を を は の は の は の は の は の は の は の は り と ま り ま り る と ま り る り る り る り た り る り る り る り る と り る り る り る り る り る り	テニスの技術について 自ら調べ、練習を行 う。	60	主実課見創発傾規体行題力造信聴律性力発 力力力大性
7	テニス3 基本練習・簡易ゲーム	テニスコート	欠席せずに参加し、積極的にゲームを行い、 必要な技術を練習する。	テニスの技術について 自ら調べ、練習を行 う。	60	主実課見創発傾規性力発 力力力性
8	テニス4 ゲーム リーグ戦	テニスコート	欠席せずに参加し、積極的にゲームを行い、必要な技術を練習する。	テニスの技術について 自ら調べ、練習を行 う。	60	主実課見創発順規 かかり かんしょう おいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	ウォーキング 理想のウォーキング/ さまざまな速さの ウォーキング	屋外	欠席せずに参加する。 正しいウォーキングの 姿勢、速さ、行い方に ついて理解する。	ウォーキングについて 自ら調べ、練習を行 う。	60	主実課見創発傾規体行題力造信聴律 力力力力性
10	ジョギング1 自分のペースを見つけ る。	屋外	欠席せずに参加する。 ジョギングについて理 解し、自分のペースを つかむ。	ジョギングについて自ら調べ、練習を行う。	60	主実課見創発傾規性力発 力力力性
11	ジョギング2 マイペースで5分間走 る。	屋外	欠席せずに参加する。 前回獲得したマイペー スで5分間走り続け る。	ジョギングについて自ら調べ、練習を行う。	60	主実課見創発傾規性力発 力力力性
12	ジョギング4 駅伝	屋外	欠席せずに参加する。マイペースを生かし、仲間とともに駅伝に取り組む。	駅伝について自ら調べ、練習を行う。	60	主実課見創発傾規 性力発 力力力性性
13	バスケットボール1 基本練習・簡易ゲーム	実技 (体育館)	欠席せずに参加する。 基礎練習を通知する。 基礎の構造を理解するを 技術のででである。 技術のででである。 対策では、 を を はいて はいて はいて はいで はいで はいで はいで はいで はいで はいで はいで はいで はいで	バスケットボールの技 術について自ら調べ、 練習を行う。	60	主実課見創発傾規性力発 力力力性
14	バスケットボール2 基本練習・リーグ戦	実技 (体育館)	欠席せずに参加する。 基礎練習を通して、る。 動の構造を理解する。 技術の習得・上達をめ を実現するための 練習方法や指導方 ついて理解する。	バスケットボールの技 術について自ら調べ、 練習を行う。	60	主実課見創発傾規性力発 力力力力性
15	まとめ	オンデマンド	授業で取組んだスポーツについて振返ることができる。 力 傾聴力 柔軟性 情況把握力	授業で取組んだスポー ツについて振返る。	60	主実課見創発順規   中性力発   力力力力性   力力力力性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力